

第2回 磐井川かわづくりワークショップ 意見

開催日時：H22.3.18(木)

開催場所：一関市役所大会議室

【Aグループ】

(1) 参加メンバー

Aグループ 参加者名簿

| 氏名 | 所属団体等 | 備考 |
|--------|-----------------|--------|
| 浅沼 善治 | 一関楽走会事務局長 | |
| 益子 善生 | 未来塾 | |
| 瀬戸 広恵 | グラウンドゴルフ協会会長 | |
| 佐藤 馨 | 巖手一関龍馬会会長代行 | |
| 小島 淑寿 | 一関市役所建設部建築住宅課 | グループ進行 |
| 勝瀬 真理子 | 徳島大学 上勝学舎アシスタント | グループ記録 |

(2) 今回の検討の流れ

| 時間 | 内容 |
|----------------------|---|
| 19:00～19:15 (15分) | 1. はじめに ・開会 ・第1回ワークショップで寄せられた専門的質問に対する回答 ＜熊谷課長(一関市)および槇田専門官(国交省)より＞ |
| 19:15～19:30 (10分) | 2. 情報の共有、本日の作業内容の確認 ・前回WSの振り返り ・今日の話し合いの目標とゴールの説明 ・ワークショップの進め方とルールの説明 |
| 19:30～19:35 (5分) | 3. グループごとの自己紹介 |
| 19:35～20:35 (60分) | 4. グループごとの作業と意見出し ① 前回WSで、視点(目標)として出された意見の再整理 (似たような意見を集めて、タイトルを付けてみる作業) ② 整理されたタイトルから、検討テーマを2つ抽出 |
| 20:35～20:55 (15分) | 5. グループ発表 グループで抽出した検討テーマとその理由を発表 ＜グループファシリテーターにより＞ |
| 20:55～21:00 (5分) | 6. おわりに ・今後の予定 ・次回内容 ・閉会 |

(3) 検討概要

①前回 WS で、視点(目標)として出された意見の再整理

第 2 回磐井川かわづくりワークショップにおける A グループでは、前回の WS で、視点(目標)として出された意見を、似たような意見同士を集める作業を行い 12 に分類し、下の表のようにテーマを付けてみました。

| 似たような意見同士を集めて付けられたテーマ | |
|-----------------------|-------|
| 1 | 安全 |
| 2 | 水害 |
| 3 | 水質 |
| 4 | 環境 |
| 5 | 花火 |
| 6 | 親しみ |
| 7 | 市民協働 |
| 8 | イベント |
| 9 | まちづくり |
| 10 | 桜 |
| 11 | 景観 |
| 12 | 設備 |



②整理されたタイトルから、検討テーマを1つに絞り込み

12 に分類されたテーマから、意見交換の結果、当たり前に達成されるべき項目を消去し、残った項目をさらに凝縮させ、『市民が親しむマルチな堤防』という1つのテーマに絞り込みました。

『市民が親しむマルチな堤防』というテーマの主な視点は、「景観」「設備」「整備」の3つが挙げられました。まず「景観」としての桜が維持されること、さらに「設備」「整備」としては、イベントやランドゴルフができる場や、一方では堤防に草の生えるような場や、花を植える場などを整備し、いろんな機能を備えたいという意見が多く挙げられました。意見交換の中で、桜の維持について、堤防に植えることが可能かどうか、桜の管理はどうすればよいのかについて疑問が挙げられました。また、整備については、河川敷と、堤防そのものの形が対象になるだろうとの意見がありました。



(4) 今後の予定・次回内容

| | |
|-------|---|
| 次回開催 | 2010年4月23日(金)19:00から開催予定です。 場所は一関市役所 2F 大会議室を予定しています。 |
| 次回内容 | <ul style="list-style-type: none">・ 第3回ワークショップでは、Eグループから抽出した2テーマに加え、他のAグループ、BCグループ、Dグループから抽出されたテーマの中から、参加者が自分で検討して行きたいテーマを選びます。・ 検討テーマごとにグループを構成し、グループリーダーを決めます。・ 検討テーマの最小履行人数は4名であることが、総合ファシリテーターからのお願いです。 |
| 今後の予定 | 第3回ワークショップから第6回ワークショップまで、同じグループメンバーで検討を進めてゆく予定です。 |

(5) ワークショップ検討成果

①前回WSで、視点（目標）として出された意見の再整理

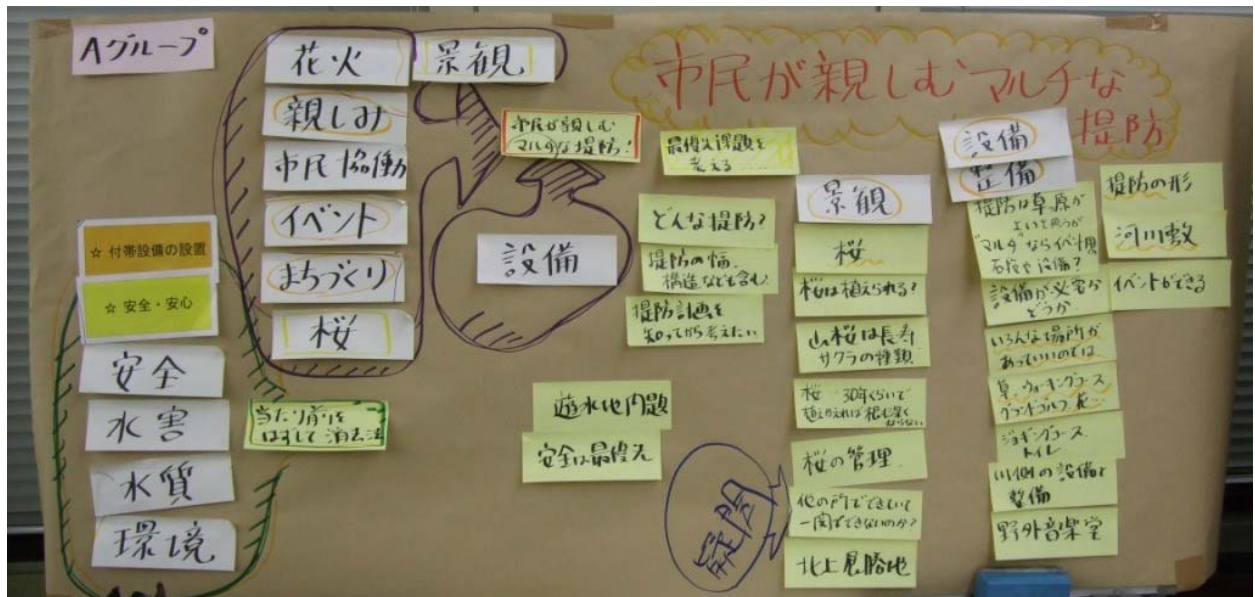
再整理については、参加者が自由にカードを移動させ、意見を集約したため、結果的に以下のカードが残りました。



| テーマ | カード |
|--------------------|------------------------|
| 桜 | ・伐採する桜の木を使ってコースターを作りたい |
| | ☆桜並木や景観と調和した整備 |
| | ☆心のふるさと 桜並木 |
| | ・桜と緑 |
| | ・桜並木の復元 |
| | ・桜並木+広いスペース |
| | ・再度、桜を植えたい |
| 景観 | ☆景観 |
| | ・今の景観に代わるものが出来ればよい |
| | ・街中の公園景観にマッチ |
| | ・街づくりの中心となる河川公園 |
| 水質 | ☆水質改善 |
| | ・水質改善 |
| | ・サケが戻ってくる水質維持 |
| | ☆水質向上 |
| | ・何年先もずーっとサケが戻ってくる川 |
| | ☆自然環境保全 |
| | ・飲んでも身体に害のない水の流れる川 |
| ・散歩・スポーツ・コンサートが出来る | |
| 環境 | ・川虫、取りが多く住めるように期待する |

| テーマ | カード |
|------------|--|
| 設備 | <ul style="list-style-type: none"> ・鮎が遡上し、カヌーができ、四季折々の草花が咲き、桜並木にこいのぼり ・使いたくなるような設備がほしい ・4 km以上のコース設定 ・石垣 ・楽しめる場 ・交通の利便性の向上 ☆施設整備 ・噴水設備 ・子供も大人も遊べる川、広場にする ・今まで以上に公園の機能を持たせるための川の整備をする ・階段を長く続ける ・ゴミ箱、トイレ、街灯の設置 ・堤防外にトイレ設置（上の橋上流） ・駐車場が欲しい ☆利用したい、しやすい公園設備 ・堤防上のウォーキング ・周りの道路に車がスピードを出さない工夫（凹凸） ・自然を大切にしたい施設に努めて頂きたい |
| 市民協働 | <ul style="list-style-type: none"> ・市民の理解 ☆行政がやること ・市民の意識は重要 ・市や市民の行事は必ず堤防を使う |
| 親しみ | <ul style="list-style-type: none"> ・子供の遊びの広場づくり ☆安らぎの生活、ふれあいの環境 ☆日常的に川に親しめるように ・堤防に子供達と一緒に絵を描く ・河川と地域が結びつく要素 ☆地域社会 ・公園と思ったら堤防 ・自然と人間が共生できる川 ・市民が四季の変化を楽しみにできるように（川原へいくことを楽しむ） ・朝・昼・夜に親しめる |
| まちづくり | <ul style="list-style-type: none"> ・町づくりと川づくりを一緒にやる ☆街づくりの中心 ・磐井川を中心とした町（拠点） ・川を中心（シンボル）とした整備 |
| イベント 花火 | <ul style="list-style-type: none"> ☆河川敷の活用 ☆マルチな堤防 ・快適な花火見物 ☆イベント等で使いやすい河川敷整備 |

②整理されたタイトルから、検討テーマを1つに絞り込み



| 抽出テーマ | 検討したいテーマ | 理由 |
|--------------|----------|--|
| 市民が親しむマルチな堤防 | 景観 | ・桜は植えられるのか？（必ず植えられるべき） |
| | | ・山桜は長寿である。桜の種類も検討できれば |
| | | ・桜を30年くらいで植えかえるようにすれば、（堤防に）根も深く入らないだろう |
| | | ・桜の管理はどうするか？ |
| | 整備設備 | ・北上展勝地のように、他のところでできていて、一関ではできないのか |
| | | ・堤防は草っぱらがよいと思うが、イベント用の石段や設備が必要ではないか |
| | | ・設備が必要かどうか迷う |
| | | ・いろんな場所があってもよいのでは |
| | | ・草、ウォーキングコース、グランドゴルフ、花、など |
| | | ・ジョギングコース、トイレ |
| | | ・川側の設備と整備 |
| | | ・野外音楽堂 |
| | | ・堤防の形 |
| | | ・河川敷 |
| ・イベントができる | | |

以上